

## Nintendo Switch「スーパーマリオ オデッセイ」、 国内累計販売本数が 100 万本を突破！

Nintendo Switch 本体は、累計 300 万台到達目前。

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、任天堂が 2017 年 10 月 27 日に発売した Nintendo Switch (以下、ニンテンドースイッチ) 向けソフト「スーパーマリオ オデッセイ」の国内推定累計販売本数を速報としてまとめました。

### ■「スーパーマリオ オデッセイ」売上速報

(集計期間: 2017 年 10 月 27 日～2017 年 12 月 17 日 / 販売週数: 8 週)

国内推定累計販売本数: 1,055,806 本

※ダウンロードカード、Nintendo Switch スーパーマリオ オデッセイセットを含む  
(ダウンロード版の本数は含みません)

#### 【ご参考】

ニンテンドースイッチ 国内推定累計販売台数: 2,988,399 台

(集計期間: 2017 年 3 月 3 日～2017 年 12 月 17 日)

#### 今回の速報について

今年 10 月 27 日に発売された、ニンテンドースイッチ向けソフト「スーパーマリオ オデッセイ」(発売: 任天堂) は、発売から 8 週目で国内累計 100 万本を突破しました。

また、ニンテンドースイッチ本体は、前週(2017 年 12 月 11 日～2017 年 12 月 17 日)に 23.0 万台を販売。国内累計販売台数が 298.8 万台となり、今週には 300 万台到達が確実と言えます。これまで品薄が続いていたニンテンドースイッチですが、任天堂より出荷量増加について発表があったことから、今後さらなる販売台数の伸びが期待されます。

※本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べ、もしくはゲーム雑誌「ファミ通」を発行する当社 (Gzブレイン) 調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

#### ◆「ファミ通」について

ファミ通グループでは、ゲーム総合情報誌「週刊ファミ通」をはじめとするファミ通各誌、「ファミ通.com」や「ファミ通 App」といったゲーム情報サイトなど、様々なサービスを展開しています。また、電子出版事業にも積極的に取り組み、「週刊ファミ通」電子版や、ゲーム攻略本・設定資料集の電子書籍を多数配信しています。さらに、全国約 3,600 店舗のファミ通協力店からゲームの売上データを集計、毎年「ファミ通ゲーム白書」を発刊。12 月 12 日には、モバイルゲームに特化した「ファミ通モバイルゲーム白書 2018」を発売しました。

#### ◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長: 浜村 弘一)は 2017 年 7 月 3 日、カドカワ株式会社の 100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Web メディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。  
公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>

